

2019.8.25

チャレンジカップ2019 大会要項

1. 目的

本大会は、ソフィアオープンで満足のいく成果を残すことができなかった人を対象に、練習の成果を発揮するための試合の機会を設け、より多くの経験を積んでもらうとともに、改めてテニスの楽しさを知ってもらうことを目的としている。

2. 大会日時

10月5日(土)・10月6日(日)の2日間

(※雨天時の予備日：10月12日(土)、13日(日)、19日(土)、20日(日))

3. 開催場所

上智大学短期大学部 秦野キャンパステニスコート

4. 大会参加費

1ペア 3000円

5. 試合内容

- ・男子ダブルス
- ・女子ダブルス

6. 大会参加賞

- ・ラケットケース(1人1枚)

7. 大会参加資格

- ・上智大学硬式庭球同好会連盟所属サークルに在籍していること。
- ・2019年度及び過去のソフィアオープンにおいて、
 - 男子シングルスベスト16以上
 - 男子ダブルスベスト16以上
 - 女子シングルスベスト8以上
 - 女子ダブルスベスト8以上

のいずれの戦績も残した経験がないこと。

- ・過去のチャレンジカップにおいて、優勝または準優勝の経験がないこと。
- ・G.S.S.PANTER 所属の学習院大生については、2019 年度のソフィアオープンにおいていずれかの試合に出場しており、かつ本大会のペアが上智大生であれば可。

8. 当日のスケジュール (予定)

8:15~8:45 エントリー受付

8:55 訓示

9:00 試合開始

- ※ 試合者はエントリー受付時間内にエントリーを済ませ、訓示を必ず聞き、試合開始時間に試合を始められる状態でコートにいること。

9. ルール

- ・試合形式は、準決勝まで6ゲーム先取、決勝からは8ゲーム先取とする。
- ・その日の最初の試合の審判は、両者合意の上で各サークルから出すこと。
- ・アップはサーブを除いて5分間厳守とする。
- ・試合中の進行において、ポイント間 20 秒、ゲーム間 60 秒、チェンジコート間 90 秒厳守とする。
- ・試合中の怪我等による休憩（インジャリ）は各ペアが1試合につき1回ずつのみ取ることができる。ただし 10 分間厳守とし時間内にコートに戻らない場合は DEF とする。
- ・トイレットブレイクについては原則ゲーム間に取りることができないため、本大会でも認めないが、相手の同意があれば可とする。
- ・試合中に雨が降った場合、コートが滑るなどの理由で片方の試合者がやりたくない旨を伝えることで、その試合を SUS として延期することができる。
- ・試合後、勝者は速やかにスコアを連盟席に報告すること。また、敗者は試合に使用したボールを持ち帰り、そのコートで行われる次の試合の審判をすること。
- ・いかなる場合も、審判交代の際は試合者の了承を得てから行うこと。

8. 注意事項

- ・ペアで揃って本部にてエントリーを行うこと。エントリー受付時刻を過ぎてもエントリーがない場合は DEF とする。ただし、公共交通機関の遅延の場合は、事前に連盟委員に連絡があった場合のみ配慮する。

・試合者の試合への遅刻に関しては、5分以上の遅刻で1ゲーム譲渡、10分以上の遅刻でDEFとする。このとき、片方の試合者が試合を始められる状態になっている上で、相手の遅刻が判明した時点から時間の計測を開始する。必ず、審判もしくは連盟委員の下で時間を計ること。

・ボレーボレー、壁打ち、身代わり出場及びエントリー、空きコートの使用は禁止とする。これらの禁止行為を行った場合は、そのサークルの本大会の試合全てをDEF扱いとする。

・使用できる人数に限られるため、クラブハウスの使用は禁止とする。

・大会参加費については、当日に各サークルの連盟委員が回収する。

・開催日程が少ないため、昨年同様コンソレーションは行わない。

・怪我人や病人が出た場合は、近くの連盟委員に報告すること。

・参加賞は、各サークルの連盟委員から当日に配布する。

2019年度 チャレンジカップヘッド

上智大学硬式庭球同好会連盟

S.L.T.A. 3年 富樫里羽